

# KANSAI Univ. News

関西大学通信

2011年  
12月15日  
第410号

*The first issue was published on June 19, 1969 and renewed on October 1, 2009.*

■学生広報スタッフ企画

Look Back ～学生広報スタッフ企画～

■CAMPUS TOPICS

「関大堺キャンパス防災Day2011～広がり！みんなの安全・安心！～」を開催

■Student Support エクステンション・リードセンター  
平成24年度開講講座の申込受付開始



「関大堺キャンパス防災Day2011～広がり！みんなの安全・安心！～」での避難訓練の様子  
(関連記事3面参照)

# Look Back

## ～学生広報スタッフ企画～

2008年10月号から3年間続いてきた学生広報スタッフ企画は、「関西大学通信」のリニューアルに伴い、今号で最終回を迎えることになりました。今号では、今までの学生広報スタッフ企画の全ページを振り返ります。

学生広報スタッフ企画を今まで読んでくださったみなさん、本当にありがとうございました。また、これまで取材に協力してくださった方々へ感謝の気持ちを込めて特集します。

### ② 徹底取材 学園祭 2008

2008年11月号(第357号)

関西最大級と言われる関西大学の学園祭。その舞台裏を探るため学園祭実行委員会にインタビューを敢行。在学生をはじめ多くの人に楽しんでもらうにはどうしたらいいのか、数えきれない悩みや苦労がある中でも妥協せず、楽しさを追求する熱い思いを語っていただきました。



### ⑤ Memorial of Kansai University 2008

2009年3月号(第360号)

関西大学を卒業するみなさんに向けて、大学生活での思い出の写真をたくさん集めました。キャンパス内の風景やゼミの様子、学園祭、総合関関戦など多くのイベントの写真を掲載しました。



### ⑧ 世界に飛び出せ関大生

2009年6月号(第363号)

留学・語学研修をテーマに、留学経験者への取材を敢行。さらには英語教育のカリスマと呼ばれている外国語学部の田尻悟郎教授に、語学の勉強法を伝授していただきました。



### ⑪ 学園祭の歩き方 MAP

2009年11月1日号(第367号)

統一学園祭実行委員会と学生広報スタッフが協力して作成した「学園祭の歩き方MAP」で学園祭のオススメコースを紹介しました。また、各学部の学園祭実行委員会が行うイチオシ企画の紹介や、学園祭に懸ける思いを直撃インタビューしました。



### ③ 留学生に聞く 海外の年末・年始事情

2009年1月号(第358号)

さまざまな国から関西大学にやってきた6人の交換留学生のみなさんに突撃インタビューし、日本と異なる年末年始の習慣を紹介してもらいました。



### ⑥ 「考動」する学生サポーターたち

2009年4月号(第361号)

関大生のキャンパスライフをサポートする、授業支援SA、ボランティアセンターやキャリアセンターの学生スタッフ、ピア・コミュニティなど、キャンパスを中心に活躍する学生サポーターの活動内容を紹介しました。



### ⑨ 関大都市伝説

2009年7月号(第364号)

みなさんが普段何気なく過ごしている関西大学のキャンパス内には、さまざまな都市伝説があります。この号では、学生広報スタッフが5つの関大都市伝説を徹底調査し、その謎を解き明かしました。



### ⑫ 2009年度統一学園祭・優勝者独占インタビュー

2009年12月1日号(第369号)

秋の一大イベント、学園祭での企画「K.U.ROCK FEVER 7th」、「KANDAIDANCE FES.09」で選ばれたNo.1ミュージシャンとダンサーに学生広報スタッフが独占インタビューを行い、優勝発表直後の声をお届けしました。



### ① 学生広報スタッフが活動開始

2008年10月号(第356号)

学生広報スタッフが誕生し、誌面に初登場した号です。主な読者である学生の視点を加えることで「関西大学通信」をより身近なものにしようと、初代学生広報スタッフ26人が集まりました。歴代のスタッフによって多くの企画を生み出した原点がここにあります。



### ④ 関大生の恋愛事情

2009年2月号(第359号)

気になる関大生の恋愛事情を特集。交際中の関大生にアンケートを実施し、出会いの場や結婚観などを調査。総合情報学部の谷本奈穂准教授による解説のもと、関大生カップルの特徴・傾向を分析しました。まじめで堅実な交際をしているという当時の結果は、今日にも通じているのでしょうか。



### ⑦ 関大生のアルバイト事情

2009年5月号(第362号)

大学時代に多くの学生が経験するアルバイトを特集。「アルバイトの内容」「収入の使い道」などについて関大生にアンケートを実施したほか、珍しいアルバイトをしている学生も紹介しました。



### ⑩ 学生広報スタッフメンバー紹介!

2009年10月1日号(第365号)

冊子版へリニューアルした「関西大学通信」で初回となる学生広報スタッフ企画では、17人の学生広報スタッフのメンバー紹介をしました。一言コメントの欄には「関西大学通信」を盛り上げるための意気込みが書かれ、メンバーの個性が表れています。



### ⑬ クリスマスグルメ in 関大前

2009年12月15日号(第370号)

クリスマス直前に、関大前のオシャレな飲食店を特集。学生広報スタッフが厳選した3店舗「ゲイムハウスカフェ」、「Volcano」、「WOOD VILLAGE」取材。クリスマスにぴったりの各店オススメメニューを紹介しました。



### ⑭ Enjoy! 関大生活

2010年2月1日号(第372号)

一人暮らしをしている関大生や少し変わった生活をしている学生にインタビューを行い、日常生活や大学での活動について語っていただきました。また一人暮らしの関大生106人が回答した「一人暮らしアンケート」では、1ヵ月の家計のやりくりを調査しました。



### ⑰ 高槻ミュージックキャンパス・堺キャンパス大紹介!

2010年7月1日号(第382号)

2010年4月に開設した高槻ミュージックキャンパスと堺キャンパスに突撃取材を行いました。人間健康学部と社会安全学部の1期生に、お気に入りスポットやキャンパスの自慢などをインタビューし、写真を交えて紹介しました。



### ⑳ あなたは知ってる? 関大図書館

2010年10月15日号(第386号)

関西大学の総合図書館は、全国の大学図書館の中でもトップクラスの規模を誇っています。この号では、基本的な活用法をはじめ、有効的な活用法や豆知識を紹介し、関大生の学習に役立つように工夫しました。



### ㉓ 関大の2010年重大ニュース

2010年12月15日号(第390号)

さまざまなニュースがあった2010年の関西大学。学生にアンケートを行い、関心が高かった出来事を「関大の2010年重大ニュース」として取り上げました。1位には「厳しい就職活動状況」、2位には「高橋大輔さん、織田信成さんの活躍」がランクインしました。



### ㉖ 第34回総合関関戦を応援しよう!

2011年6月1日号(第400号)

毎年さまざまな競技で関西大学と関西学院大学の体育会クラブがぶつかりあう、総合関関戦。両校の体育会本部長と応援団長にインタビューを行い、勝利に向けての熱い言葉をもらいました。また、総合関関戦の歴史やトリビアも紹介しました。



### ㉘ 大阪マラソン直前特集!

2011年10月15日号(第406号)

10月30日に開催された「第1回大阪マラソン」の直前特集。大阪の名所を巡るコースマップや関西大学による大阪マラソンイベントの紹介、参加者インタビューなど、これを読めば大阪マラソンが丸わかりの一号です!



### ⑮ 「ありがとう! 関西大学」 「社会に羽ばたけ関大生!」

2010年3月15日号(第375号)

卒業生を代表して9人の関大生に、関西大学での4年間の思い出を直筆メッセージに託してもらいました。また、各業界で活躍するOB・OGにもインタビューを行い、卒業生への熱い応援メッセージも掲載しました。



### ⑯ 関大生のSUMMER VACATION ～旅編～

2010年7月15日号(第383号)

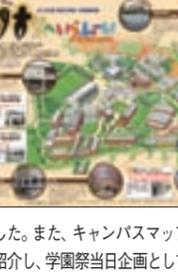
夏休みの有意義な過ごし方の一つとして、「旅」を取り上げました。旅好きの関大生3人にインタビューを行い、旅の魅力や自身のさまざまなエピソードを紹介してもらいました。また、社会学部の山口誠准教授から旅をする若者に向けて、良い旅をする秘訣を教えてくださいました。



### ㉑ 関大祭へいらっしやい

2010年11月1日号(第387号)

2009年に続き学園祭特集として、各学部の学園祭実行委員会にイチオシ企画、学園祭への意気込みなどをインタビューしました。また、キャンパスマップとともに千里山キャンパスの見どころを紹介し、学園祭当日企画として「関大ウォークラリー」も実施しました。



### ㉔ 受験生のみなさんへ 関西大学へ行こう!

2011年2月1日号(第392号)

受験生向けに関西大学を紹介する企画を掲載しました。千里山キャンパス、高槻キャンパス、高槻ミュージックキャンパス、堺キャンパスを取り上げ、在学生や卒業生、関大職員に関西大学の魅力についてインタビューしました。



### ㉗ 「夏休みの歩き方」 「東北ってこんなところ」

2011年7月15日号(第403号)

夏休みに向けて2つの企画を掲載しました。「夏休みの歩き方」では、有意義な夏休みの過ごし方をOB・OGの先輩に語っていただきました。また「東北ってこんなところ」では、東北地方出身の関大生に、地元の名物や行事など、出身地ならではの魅力を取材しました。



### ⑳ STAND UP!! 関祭!! ～みんなでつくる学園祭～

2011年11月1日号(第407号)

統一学園祭特集として学園祭実行委員会へのインタビューを行い、学園祭テーマやテーマを表す絵の誕生秘話に迫りました。また各学部の学園祭実行委員会に、企画の見どころや学園祭への意気込みを語ってもらいました。



### ㉒ 第33回総合関関戦直前特集!うちのチームのイチ☆ボン

2010年6月15日号(第381号)

関西大学と関西学院大学の体育会クラブの間で、毎年熱戦が繰り広げられる総合関関戦。体育会本部長と、体育会で活躍する5人の関大生にインタビューを行い、「ライバル、関学には負けられない」という強い思いを語っていただきました。



### ⑲ 関大生が描く全国夢地図

2010年9月15日号(第384号)

日本全国、そして海外からも学生が集まる関西大学。各地域出身の関大生にインタビューを行い、生まれ育ったお国言葉で、将来の夢を語ってもらいました。



### ㉔ 2010年度統一学園祭・優勝者独占インタビュー

2010年11月15日号(第388号)

学園祭で行われたイベント「K.U.ROCK FEVER 8th」、「Kandai Dance Fes.2010」、「お笑い王決定戦2010!」の優勝者に学生広報スタッフが独占インタビューを敢行。優勝者の心境や熱い思いを聞くことができました。



### ㉕ 「Thanks! 関西大学」 「Congratulations! 卒業生のみなさんへ」

2011年3月15日号(第395号)

3月といえば、卒業の季節。卒業生には思い出の写真とともに直筆メッセージを、社会人として活躍されているOB・OGの先輩からは卒業生への応援の言葉をいただきました。



### ㉘ ココが私の関大癒しスポット

2011年9月15日号(第404号)

キャンパス内の癒しスポットについて関大生にアンケート調査を実施し、学生広報スタッフが現地をレポートしました。4つのキャンパスから癒しスポットを紹介しており、意外に知られていないスポットも掲載しています。



### ㉙ STAND UP! ～関大から日本へメッセージ～

2011年12月1日号(第409号)

2011年度の統一学園祭のテーマは「STAND UP!! 関祭!!」。来場者に関西大学のパワーを感じてもらい、日本に元気を与えたいというテーマです。そこで学園祭来場者に日本を元気にするためのメッセージをもらいました。



## 「関大堺キャンパス防災Day2011～広がれ！みんなの安全・安心！～」を開催

堺キャンパスで11月29日、人間健康学部の学生および教職員、近隣住民を含む一般市民を対象とする防災訓練「関大堺キャンパス防災Day2011～広がれ！みんなの安全・安心！～」を実施した。堺キャンパスでは今回が初めての防災訓練となった。

第1部の避難訓練では、授業中に和歌山県沖を震源地とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生、また最大6mの津波が到達することを想定し、地震・津波に対する避難訓練を行った。

また第2部では、堺消防署の協力のもと、救急救命、消火器、担架搬送、バケツリレーなどの体験型の訓

練を行った。学生や地域住民にとって、災害発生時に役立つ知識を身につける絶好の機会となった。

この防災訓練は、堺市と関西大学との地域連携事業の一環として行った。今回の結果を活かし、学生と堺市民の「安全・安心」づくりに寄与できるよう努めたい。

(堺キャンパスグループ)



炊き出しを地域住民に配る学生ボランティア

## 「中小企業の事業承継・日仏シンポジウム」を開催

千里山キャンパスで11月11日、関西大学特別研究・教育推進費による「中小企業の事業承継・日仏シンポジウム」を開催した。日仏両国で社会問題化している中小企業の後継者問題をテーマに、本シンポジウムでは、事業承継の学術的研究の先駆者であるグルノーブル大学IAEのペランジェール・デシャン准教授をはじめ、フランスから新進気鋭の経営学研究者3人を招いた。日仏比較を通じて①承継各段階での支援、②後継者の心理面のケア、③同族企業の特徴発揮などの提言を行った。中小企業の

事業承継問題に関する国際シンポジウム開催は日本では初めてのこと。

本学からは、社会学部の大西正曹教授が日本側基調講演を行い、企画責任者で社会安全学部の亀井克之教授が総司会を務めた。



シンポジウムの様子

## 第31回「地方の時代」映像祭2011を開催・グランプリが決定

千里山キャンパスで11月19日から25日の間、第31回「地方の時代」映像祭2011（主催：吹田市・関西大学・日本放送協会・日本民間放送連盟・日本ケーブルテレビ連盟）を開催した。

「支え合う！地域力」をサブテーマとした今回の映像祭には、東日本大震災を取り上げた映像作品も多数寄せられ、昨年を上回る198作品（全部門合計）の応募があった。

11月19日の贈賞式では、グランプリ作品をはじめ、放送局部門、ケーブルテレビ部門、市民・学生・自治体部門、高校生部門の優秀賞・選奨・奨励賞が発表され、グ

ランプリには、NHK仙台放送局制作のNHKスペシャル「果てなき苦闘 巨大津波 医師たちの記録」が選ばれた。

また、今回の映像祭では、応募作品の上映会だけでなくシンポジウムなども開催され、連日会場は大勢の参加者で賑わった。



贈賞式の様子

## 『関西大学通信』が2012年1月からリニューアル

2009年10月に『関西大学通信』を大幅改訂してから1年経過を機に、学生アンケートを実施するなど『関西大学通信』の点検を行いました。その結果、判明した問題点や課題について検討を重ね、より学生みなさんに手に取ってもらえるような広報誌にするため、1月から以下のとおりリニューアルすることになりました。

### 『関西大学通信』リニューアル版について

発行回数：月1回／年9回（1月・3月・4月・5月・6月・7月・10月・11月・12月）

ページ数：各号12ページ

冊子形式：A4変型判

誌面内容は、卒業生紹介、在学生紹介、各学部・研究科からのメッセージなど学生生活において貴重な情報が盛りだくさん。誌面デザインも一新します。

リニューアル版第1号の1月号は、2012年1月12日（木）の発行予定です。事務室の前など学内各所の専用ラックで配布していますので、ぜひ手に取ってください。1月号は特別付録付きですので、お楽しみに。

関西大学通信



## 受賞

### 堀金美来さんが「NRI学生小論文コンテスト」で優秀賞を受賞

野村総合研究所が開催している「NRI学生小論文コンテスト」において、法学部4年次生の堀金美来さんが大学生の部の優秀賞を受賞した。

このコンテストは、若い世代に日本の将来について考える機会を設ける目的で開催され、6回目となる今年は「2025年、新しい“日本型”社会の提案」がテーマ。応募総数1,037件の中から、堀金さんの論文「日本型・超高齢社会の創造～Aging in Placeという考え方～」が大学生の部で優秀賞に選ばれた。

堀金さんの論文は、高齢者が長年住み慣れた土地で

家族とともに人生を有意義に過ごす「Aging in Place」を実現するために何をすべきか、「医療」「防犯」「価値観」の3点から考察したもの。執筆にあたり200人に街頭アンケートを実施したほか、世代間の「価値観」に着目。その行動力と着眼点が高く評価された。

堀金さんは「来春には卒業するので、大学生活の集大成のつもりで応募しました。論理的思考能力など、今回培った力を社会に出てからも積極的に生かして活躍していきたいです」と語った。



エクステンション・リードセンターでは、多彩な講座を開講し、各種資格・国家試験の合格をサポートしています。

平成24年度開講講座の申込受付は、1月10日(火)より開始します!

※各講座・コースの詳細は、「講座案内2012」(パンフレット)をご覧ください。

### ▶1月10日(火) 10:30～ 受付開始

講座・コース名			開講期間	開講場所
英語講座	TOEIC®テスト対策コース	650点目標クラス 前期1組	5月10日(木)～7月23日(月)	千里山キャンパス
		ビギナークラス	5月21日(月)～7月9日(月)	高槻ミュージズキャンパス
公務員講座	国家公務員一般職・地方上級対策講座	前期ビギナークラス	5月22日(火)～7月13日(金)	堺キャンパス
	技術系・土木職対策講座	主要5科目コース	4月21日(土)～11月22日(木)	
		心理職対策講座	技術系対策講座	4月20日(金)～平成25年2月28日(木)
	土木職対策講座		4月18日(水)～平成25年2月18日(月)	
	教養・面接対策講座	国家公務員一般職・地方上級 数的処理	4月23日(月)～8月27日(月)	千里山キャンパス
	国家公務員総合職対策入門講座	数的処理	5月16日(水)～7月18日(水)	
	国家公務員総合職対策講座	法律区分	4月19日(木)～平成25年4月2日(火)	
		経済区分		
		政治・国際区分		
	国家公務員総合職対策講座	国家公務員総合職 数的処理	4月23日(月)～8月27日(月)	
国家公務員総合職 教養		5月11日(金)～		
市役所等教養型対策WEB講座			5月25日(金)～平成25年5月下旬	堺キャンパス
司法講座	法律科目基礎講座	Aコース(憲・民・刑)	5月7日(月)～平成25年3月14日(木)	千里山キャンパス
		Aコース答練	6月27日(水)～平成25年3月27日(水)	
		Bコース(商・両訴・行政)	5月11日(金)～12月18日(火)	
	法科大学院入試対策講座	Bコース答練	6月16日(土)～12月22日(土)	
		実践答案練習コース第1ターン	5月7日(月)～7月12日(木)	
		適性試験クイックチャージコース	4月6日(金)～5月1日(火)	
司法書士講座		4月18日(水)～平成25年5月23日(木)	千里山キャンパス	
弁理士講座		5月24日(木)～平成25年3月21日(木)		
会計職講座群	簿記検定講座	3級対策コース 1組	4月16日(月)～6月9日(土)	千里山キャンパス
		3級対策コース	4月9日(月)～6月7日(木)	高槻ミュージズキャンパス
マスコミ試験対策講座	簿記検定講座	入門コース	5月31日(木)～6月21日(木)	千里山キャンパス
		実践コース	5月18日(金)～11月9日(金)	
宅地建物取引主任者講座	簿記検定講座	フルコース	4月17日(火)～10月5日(金)	
総合旅行業務取扱管理者講座	簿記検定講座	国内・総合	5月14日(月)～10月1日(月)	
		総合(国内科目免除者)	6月11日(月)～8月6日(月)	
		9月10日(月)～10月1日(月)		
通関士講座		4月24日(火)～9月25日(火)	千里山キャンパス	
ファイナンシャル・プランナー講座(AFP+2級FP技能士)		7月6日(金)～12月25日(火)		
色彩検定講座		4月20日(金)～12月7日(金)		
行政書士講座		4月10日(火)～11月2日(金)		

### ▶4月11日(水) 10:30～ 受付開始

講座・コース名			開講期間	開講場所
英語講座	TOEIC®テスト対策コース	ビギナークラス	前期1組 5月10日(木)～6月21日(木)	千里山キャンパス
			前期2組 5月10日(木)～6月22日(金)	
会計職講座群	簿記検定講座	2級対策コース	1組 6月21日(木)～11月17日(土)	

### 【受講申込受付】

キャンパス	受付場所	取扱時間
千里山*	エクステンション・リードセンター事務室	10:30～21:00(日・祝日および本学休業日を除く)
高槻ミュージズ*	エクステンション・リードセンター 高槻ミュージズキャンパス分室	10:00～16:00(土・日・祝日および本学休業日を除く)
高槻	キャリアセンター高槻キャンパス分室 (総合情報学部生に限る)	10:00～16:00(土・日・祝日および本学休業日を除く) ※12:30～13:30は除く

※人間健康学部生は上記リードセンター窓口での申込および電話(千里山)での申込のいずれも可能です。

※2月1日(水)～2月8日(水)および3月3日(土)は入学試験期間中のため、閉室しています。

★1月23日(月)～1月31日(火)、3月2日(金)の取扱時間は10:30～18:00までとなります。

☆2月～3月の受付は、別途インフォメーションシステムなどでお知らせします。

## セミナーハウスの冬を楽しもう。

【申込場所・時間】千里山キャンパス…教育後援会(校友・父母会館：06-6368-0055)

高槻キャンパス・高槻ミュージズキャンパス・堺キャンパスは、各キャンパス事務室  
月～金曜日 9時～17時まで

### 白馬褥池高原ロッジ

褥池高原ロッジを出ると、目の前に広がる壮大な銀世界。

徒歩1分でゲレンデに出られるロケーションで、スキー、スノーボードを存分に楽しむことができる。最近ではバスで関大から現地向かいゼミ合宿をするグループも増えている。おいしいと定評のある夕食も、ロッジで過ごす魅力の一つ。夕

食後はサンルームから眺める満天の星空のもと、大いに語り合い学生生活の思い出を増やしてもらいたい。



### 六甲山荘

六甲山荘は、夏は避暑地として、冬は近くの人工スキー場で仲間たちと楽しく過ごせる。

都会の喧騒から離れ、四季の移り変わりによってさまざまな自然を堪能できる。また、大阪から1時間で気楽に訪れることができるのも良い。港町神戸の美しい夜景を眺めながら、夕食には神戸牛のすきやきやしゃぶしゃ

ぶを囲み、親睦を深めてはいかが。(教育後援会)



## KUカレンダー12/16-31

日程	イベント・行事名	主対象	問い合わせ先
16日(金)	寺崎昌男客員教授による講演会 関西大学博物館 特別講演会	学生・教職員・一般	教育開発支援センター 関西大学博物館
17日(土)	東西いのちの文化フォーラム	学生・教職員・一般	堺キャンパスグループ
19日(月)	会計専門職大学院 進学説明会・施設見学会	学生	大学院入試グループ
21日(水)	八田進二客員教授による講演会	学生・教職員・一般	専門職大学院事務グループ

イベント・行事については、予告なく変更される場合があります。また、今後追加・中止となるイベント・行事もあります。

詳細・最新情報については、本学ウェブサイトならびに問い合わせ先のウェブサイトなどで必ず確認してください。

2012年1月号から『関西大学通信』がリニューアルすることになり、これまで『関西大学通信』に月1回掲載されていた「Kaisers 飛躍」のページが終了することになりました。このページは関大スポーツ編集局から編集、記事、写真の提供と全面的に協力を受けて作成してきました。「関西大学Kaisers」の活躍を、関大スポーツ編集局発行の「カンスポ」から知る人も多いのではないのでしょうか。

今回は「Kaisers 飛躍」のページの最後として、関大スポーツ編集局の活動を取り上げ、知られざる「カンスポ」発行までの過程と、「カンスポ」に取材を受けたことのあるアスリート2人のインタビューを紹介します。



編集会議

紙面についての会議を行います。どのような紙面にするか、記事やレイアウト担当なども話し合い決めていきます。



取材

試合会場に駆け付けて随時取材を敢行します。試合内容をメモしたり撮影したり、試合終了後に活躍した選手や主将、監督にインタビューをします。さっきまで目の前でプレーしていた選手の言葉は心に響きます。(写真はサッカー部島岡監督への取材の様子)



編集期間

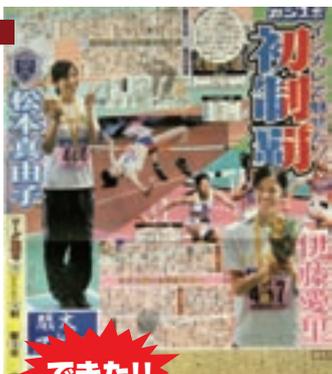
紙面の材料を集め、記事担当者、レイアウト担当者が各自の作業を進めていきます。チェックを繰り返しながらレイアウトや記事ができあがっていきます。

**みなさんの手元に!**



配布

できあがったカンスポを正門付近、凜風館、第1学舎、第3学舎付近で、朝や昼休みに配布します。「いつも読んでいます」と声をかけてもらうこともあって、頑張った甲斐があった、とうれしくなります。



完成



印刷



校正期間

印刷所に紙面を組み立ててもらいます。途中、内容をチェックし、印刷所に修正指示を出します。それらを繰り返すことで、新聞ができあがっていきます。

## カンスポのインタビューで試合を振り返って、課題に気づくことがあります。

サッカー部 田中 裕人さん (政策創造学部3年次生)

**Q 2011年はどんな年でしたか?**

**A** 今年は全国大会に行けず課題の残った一年になりました。ゲームキャプテンを任せられ、メンバーには後輩も多かったので「下を向かないで顔を上げよう!」と試合中声をかけていたのですが、結果がすべてです。これが実力と受け止め、関大サッカー部の目標「天皇杯」優勝をめざして、一から立て直していこうと思います。

**Q カンスポとの思い出は何かありますか?**

**A** 1年次生のときに、カンスポの「新人紹介」で初めて取り上げてもらい嬉しかったです。「今後もサッカー部の活動を取り上げてもらえるよう頑張ろう」と思いました。



「こんなに大きく載っていたので驚きました」と話す田中さん。カンスポが大学新聞コンクールで出品した紙面を持って。

**Q カンスポに取材を受けることも多いのでは?**

**A** 毎試合取材に来てくれてありがたいです。試合後に質問を受け言葉にするうちに、今後の課題が見えてくることもあります。カンスポに載って関大サッカー部をもっと一般の学生に知ってもらい、応援に来てくれる人が増え、その応援に来てくれた人たちに、自分たちが試合で少しでも元気や力を与えられたら嬉しいです。

## カンスポは、私自身が忘れていたことも思い出させてくれます!

重量挙げ部 山本 優子さん (文学部3年次生)

**Q 2011年を振り返って、カンスポとの思い出は?**

**A** 今年はだんだん調子が上がってきて記録も残せたと思います。西日本学生女子選手権大会で優勝したとき、「3連覇」だと後でカンスポに聞いて初めて認識しました。重量挙げはマイナーな競技なのに、いつも羽曳野の試合会場まで取材に来て応援してくれて、感謝しています。

**Q 来年はどんな年にしていきたいですか?**

**A** ラストの年で主将を任せられることもあり、「関大の重量挙げ部」そして「私自身」をもっとアピールしていくことを目標にしています。そのためにも、カンスポにたくさん取り上げてもらえるように大会新記録を出すなど、目を引く活躍をしていきたいです。



「他クラブの友達の活躍を紙面で知ることが多いです」と話す山本さん。自身が載ったカンスポ第245号の紙面とともに。

**Q 最後にカンスポに伝えたいことは?**

**A** 説明がいらなくらい競技のことをともしっかり勉強されているので、今後は実際にパーベルを持ってみるなど、さまざまな競技を体験してみてください。体験することで、ますます良い記事を書いてもらえるのではないかと期待しています。



私たちは年6回、部員32人で体育会の新聞を発行しています。カンスポを知らない方、愛読して下さっている方々。関大生の活躍そして感動を伝えるため、これからも部員一同頑張りますのでよろしくお願いたします!